

株主懇談会

2013年6月20日

2014年3月期 経営方針
高梨 輝彦

セキュリティ事業本部
丸山 司郎

システム事業本部
英 秀明

営業統括本部
山中 茂生

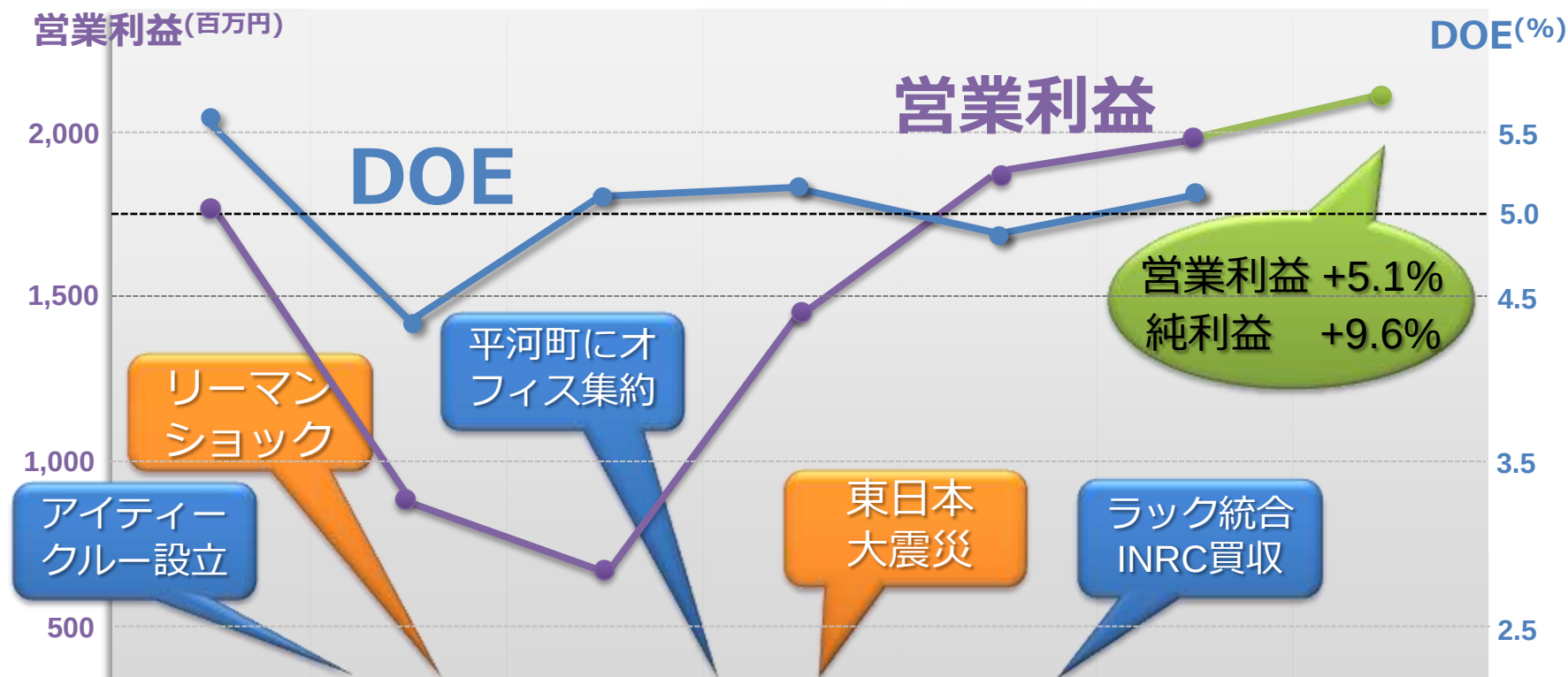
ビジネスディベロップメント本部
川口 哲成

企業理念

進化し続けることで成長し、
持続可能性の高い経営により、
社会になくはない存在を目指します。

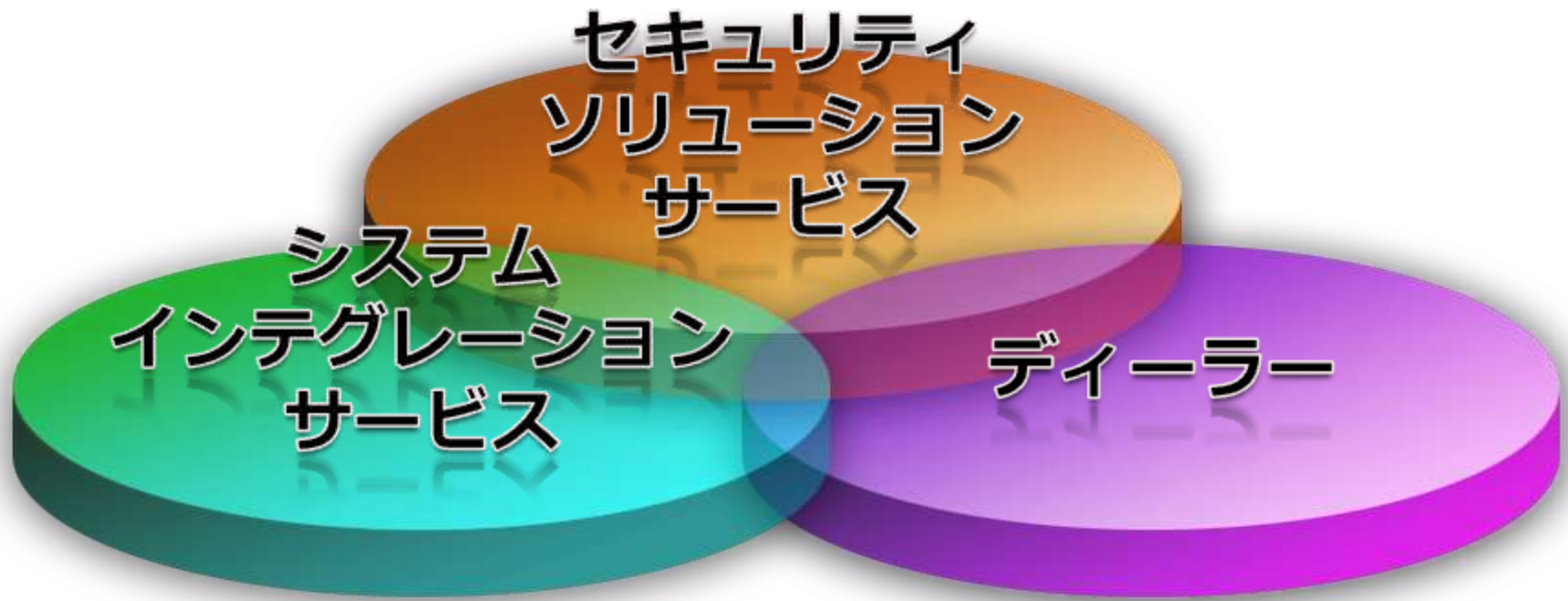


業績推移と予測



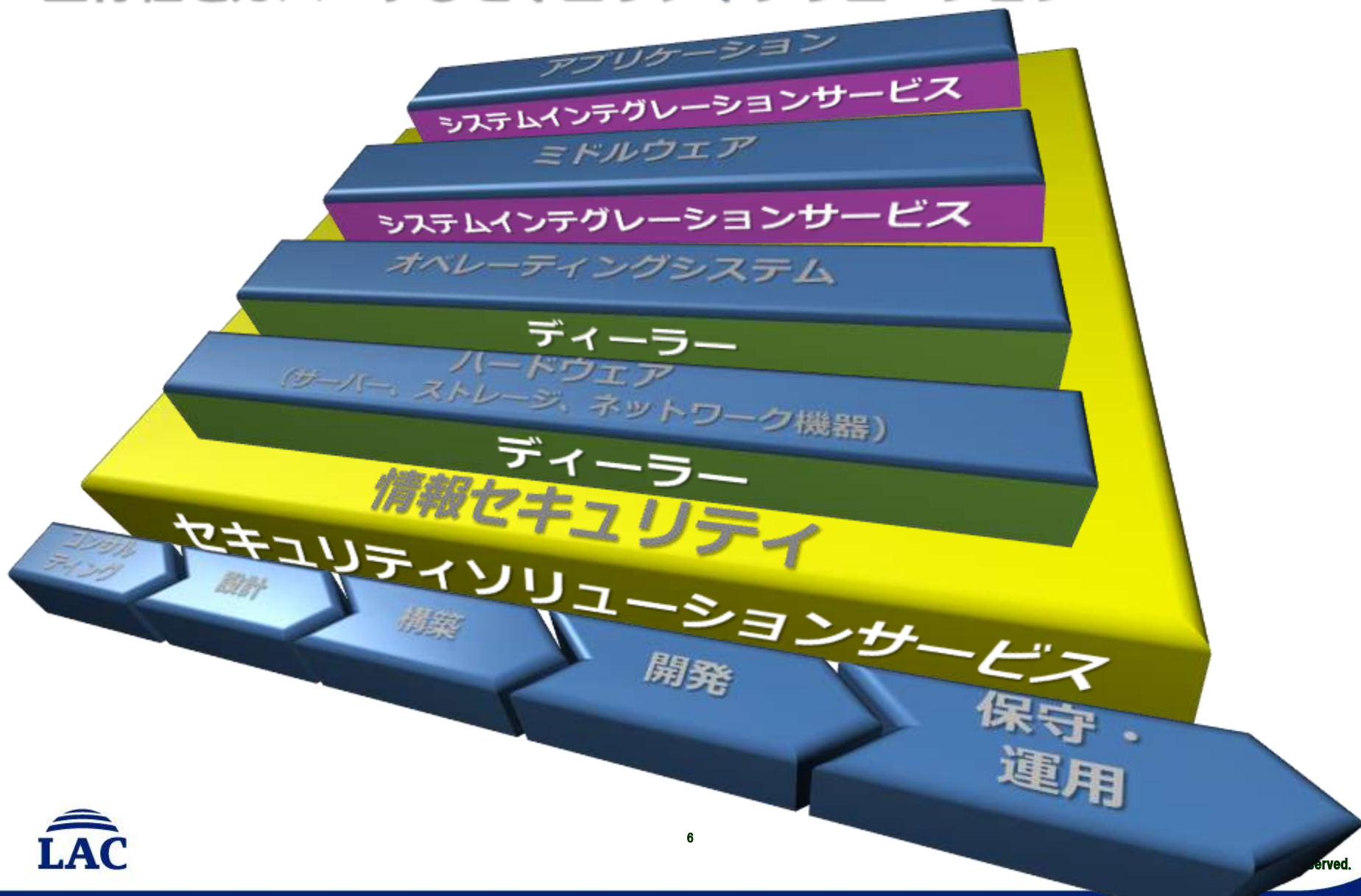
	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年予想
営業利益	1,771	905	674	1,489	1,895	1,998	2,100
純利益	897	240	△412	851	660	912	1,000
DOE(%)	5.6 ^(*)	4.2	5.1	5.2	4.8	5.2	—
総資産	11,462	22,177	22,049	20,143	19,399	19,250	—
有利子負債	3,465	11,446	8,655	7,246	7,057	6,396	—

3事業の統合(2012年4月)



当社の強み

全行程をカバーするセキュリティソリューション



社会の潮流

日本經濟新聞 6月13日 本曜日

English

連報

米兵器の機密情報流出か 中国からハッカー攻撃、米紙報道

2013/5/28 12:38

企業を狙う

米国は中国のハッカー
り、オバマ大統領は6月上旬に開くはずの米中首脳会談を

報告書は1月に国防長官の諮問機関である
された流出の疑いがある技術リストを入手し

流出の恐れは20以上の兵器技術
型迎撃システム「戦域高高度防
の対応に使われる高度
入っており、中国

日本經濟新聞 6月

2013年の世界スマホ出荷台数は32.7%増、IDC予

013/6/6 6:30

米IDCが現地時間11月30日に公表したスマートフォン市場の
世界のスマートフォンの出荷台数は、1億2250万台だ
2012年はスマートフォン出荷台数は1億2250万台に占める割合
を上回る年になると同社は見ている。

の出荷台数は、先進国市場
新興国市場の出荷
とすると予測

社会の潮流

日本經濟新聞 6月14

アフォーに不正アクセス 2200万件ユーザーID流出か

2013/5/18 0:12 (2013/5/18 1:03更新)

ヤフーは17日、ポータル(玄関)サイト「ヤフー! ジャパン」の管理システムで、たと発表した。ネット通販などヤフーのサイトなどで様々なサービスを利用すると、最大2200万件流出した可能性がある。パスワードやパスワードを忘れたときに本

かぞえなどの「オシライシ」

ID盗難など、オンラインビジネスの危機

今期の位置付け

たがやし

たねまき

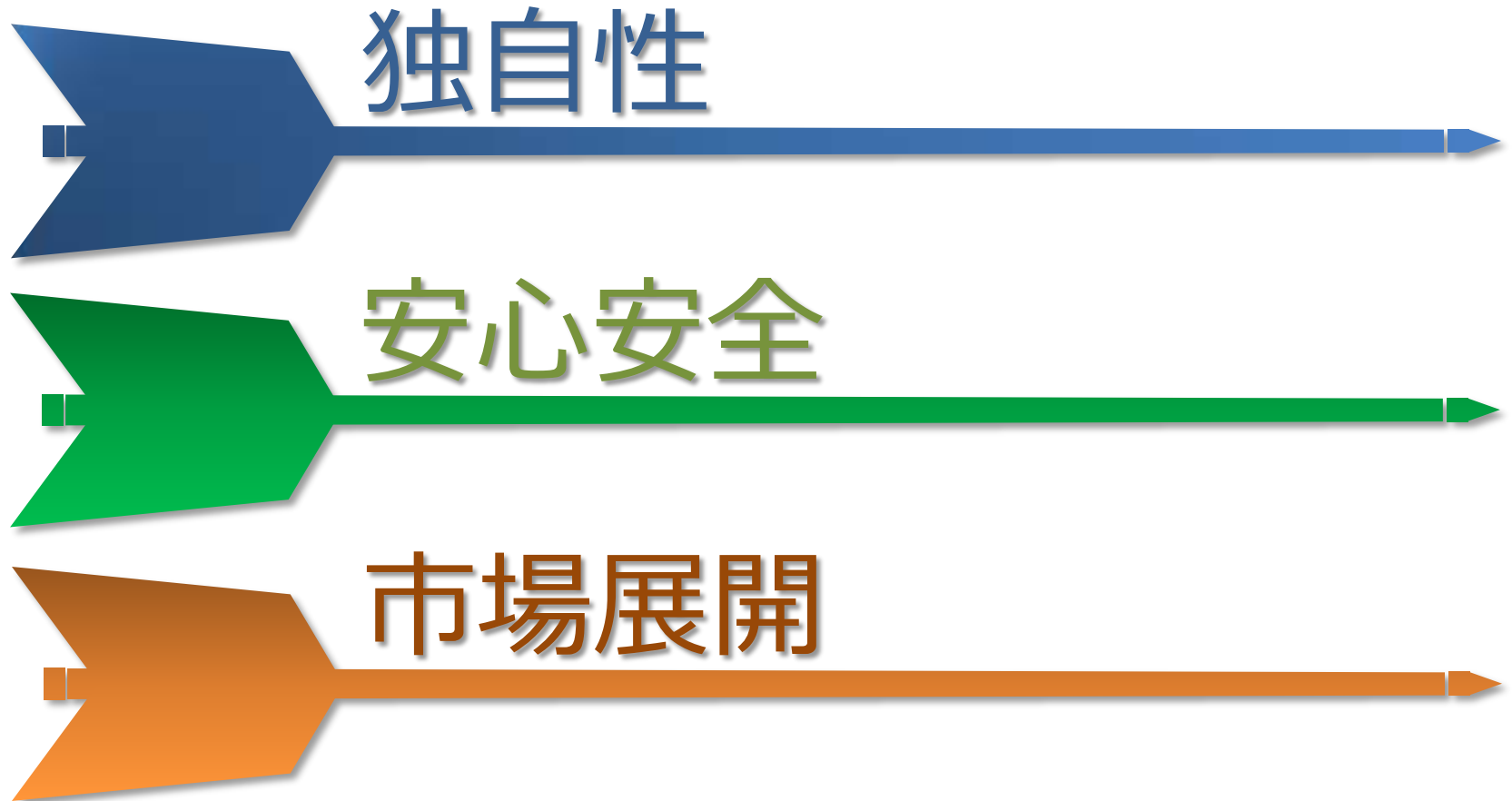
そだてて

しゅうかく

これまで培ったセキュリティ事業の技術と、システムインテグレーションの経験を基に、新しい取り組みを行います。



今期の取り組み



独自性



独自性は、自ら進化することで生まれる。
ラックのビジネス開発力を束ねる新組織。

独自のソリューション

PSOC 企業内部監視システム

社会要請
企業責任

ビッグデータ

SIS

セキュリティ
監視

SSS

+

独自性

Webアプリ
診断サービス

SSS

+

Webシステム
開発経験

SIS

リスク回避・競争力向上

Webサイトパフォーマンス診断サービス

BYOD 私用機器の業務利用対策

ロータスノート

SIS

コスト削減
利便性向上

+

スマートフォン
セキュリティ

SSS

安心安全

頻発する情報セキュリティ事故。これまでの対策への疑問の声。

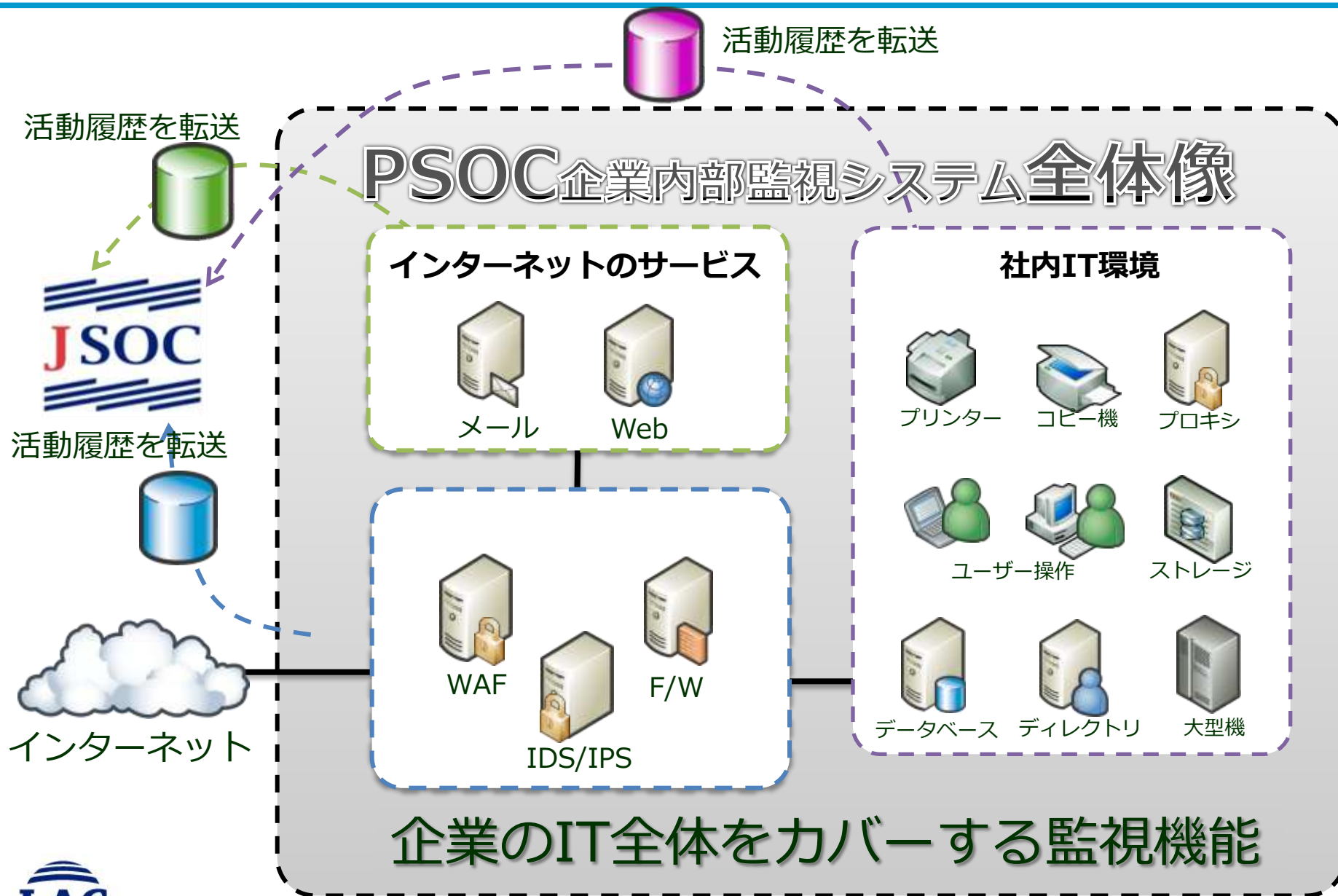
セキュリティ構築
セキュリティ監視
セキュリティ診断
緊急対応サイバー119
セキュリティアカデミー
アプリケーションコンサル
NWインフラ構築
IT運用支援

充実のサービス群を協調させ
さらなる拡充、圧倒的価値を実現

新サービス

これまでの対策の常識を変化させる
セキュリティ運用の提案

PSOC (企業内部監視システム)



市場展開



お客様のニーズを持ち寄り、お客様に向き合う。

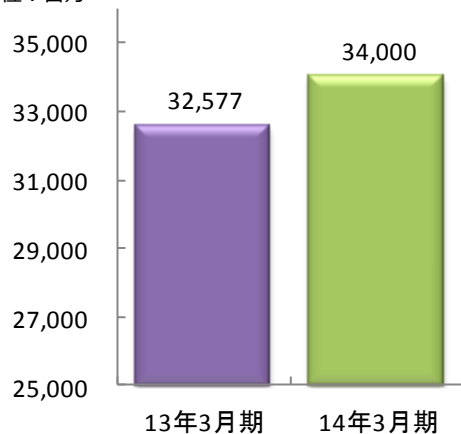
お客様のニーズに、タイムリーに対応できる体制の整備。

今期の計画

連結

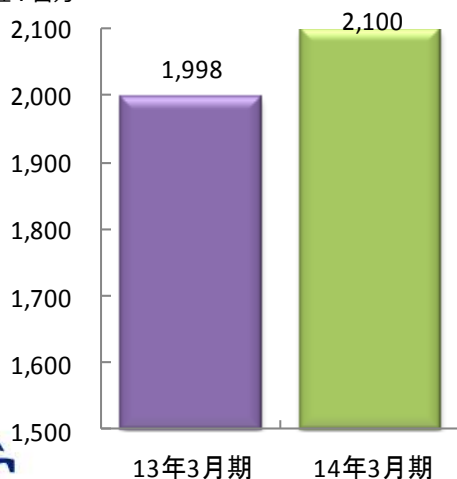
売上高 34,000 (+4.4%)

単位：百万



営業利益 2,100 (+5.1%)

単位：百万



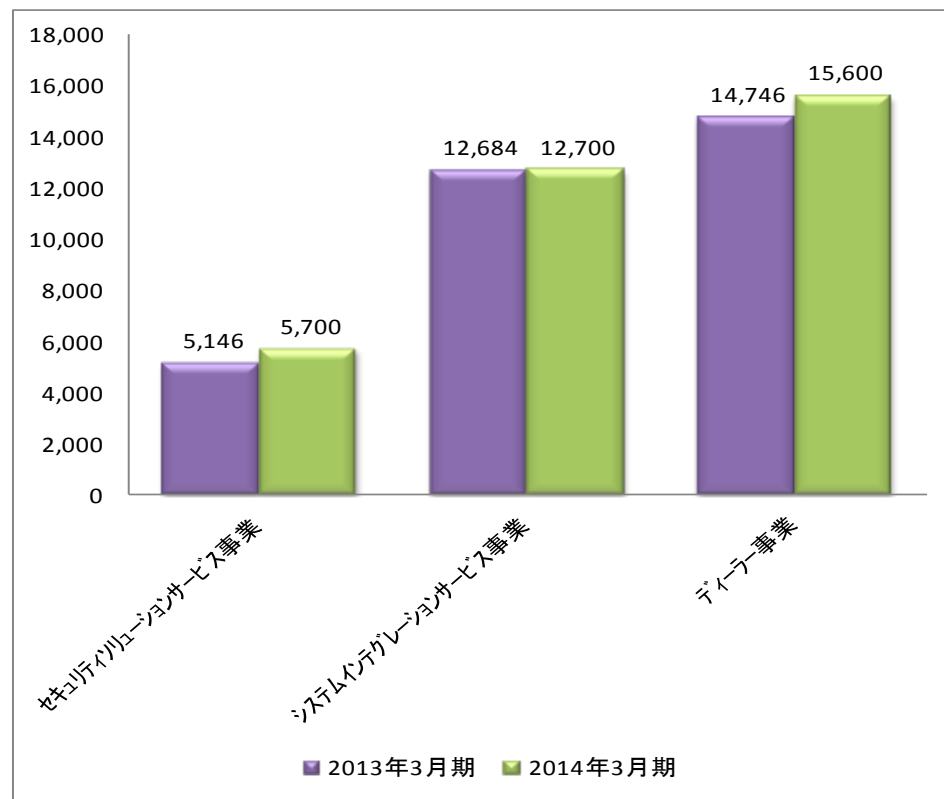
セグメント別売上高

セキュリティソリューションサービス 事業 5,700 (+10.8%)

システムインテグレーションサービス事業 12,700 (+0.1%)

ディーラー 事業 15,600 (+5.8%)

単位：百万



2014年3月期 経営方針
高梨 輝彦

セキュリティ事業本部
丸山 司郎

システム事業本部
英 秀明

営業統括本部
山中 茂生

ビジネスディベロップメント本部
川口 哲成

SSS事業の重点施策

市場環境

標的型サイバー攻撃や官公庁・企業のホームページ改ざん、個人情報漏えいなどセキュリティ関連の事件・事故は後を絶たないなか、引き続き市場は拡大すると思われる。一方で競合他社の新規参入や再参入の動きも活発化し、先進性や独自性が求められる新たなステージになると予想。

重点施策

- ✓監視サービスの強化
 - ✓監視対象機器の拡充（ラインナップの拡大）
 - ✓監視サービス販売の強化
- ✓大型案件の獲得
 - ✓上流コンサルティングから参画
 - ✓案件に特化したソリューションの提供
- ✓日本政府への協力推進
- ✓海外ベンダーとの協業

2014年3月期 経営方針
高梨 輝彦

セキュリティ事業本部
丸山 司郎

システム事業本部
英 秀明

営業統括本部
山中 茂生

ビジネスディベロップメント本部
川口 哲成

SIS事業の重点施策

市場環境

金融系の大型案件が見込まれるものの、依然としてIT投資には慎重な姿勢が残る。こうした中、クラウド、ビッグデータ、スマートフォンなど新たな技術を活用した開発案件やソリューションなどがトレンドとなり、多様な技術への迅速な対応が必要となることが予想される。

重点施策

✓市場開拓

- ✓得意とする金融系案件の横展開・深掘
- ✓非金融エリアのビジネス拡大
- ✓セキュリティサービストリガーの案件の推進

✓新技術対応

- ✓トレンドテクノロジー活用案件推進
- ✓新テクノロジーの研究習得

✓デリバリー体制強化

- ✓パートナー体制の整備
- ✓キャリア採用の推進
- ✓人材育成

2014年3月期 経営方針
高梨 輝彦

セキュリティ事業本部
丸山 司郎

システム事業本部
英 秀明

営業統括本部
山中 茂生

ビジネスディベロップメント本部
川口 哲成

営業統括本部の重点施策

市場環境

主要ベンダーの業績も厳しい状況にある中、物販は昨年並みと考えられる。サービスに関しては主要ベンダーやSI事業者との協業が進み、市場は回復傾向にあると予測。

重点施策

- ✓営業、SEの一体化によるワンストップ化の推進
- ✓ベンダーおよびSI事業者との協業推進
 - ✓SI事業者と、新たな協業スキームの構築
 - ✓主要ベンダーと連携した提案を推進
- ✓営業基盤の再構築
 - ✓営業主導によるプライム案件の獲得
 - ✓大手ベンダーとの協業拡大による大型案件への参画
 - ✓金融、流通分野に加え、製造、通信メディア分野へ展開
 - ✓中堅SI事業者とのリレーション強化

2014年3月期 経営方針
高梨 輝彦

セキュリティ事業本部
丸山 司郎

システム本部
英 秀明

営業統括本部
山中 茂生

ビジネスディベロップメント本部
川口 哲成

ビジネスディベロップメント本部の重点施策

市場環境

IT市場は全般的に成長を見込みにくい状況が続くと予測される。市場の伸びにけん引される成長は望めない中、これまでのビジネスの中から強みを組み合わせ、新たなビジネス、ビジネスモデルを創出してゆく。

重点施策

- ✓新規ビジネスの開発により、成長基盤を創出
- ✓利益率向上を見込めるビジネスモデル
 - ✓ソリューション化によるメニュータイプビジネスへ
- ✓強み、長所の追求
 - ✓監視ビジネス+ビッグデータ → PSOC (Private SOC)
 - ✓Web診断+Web開発技術 → Webパフォーマンス診断
 - ✓スマホセキュリティ+Notes → BYOD (グループウェア)

今後とも、ご支援よろしくお願いいたします。